

あいのりルール（上級）

あいのりルールは通常ルールの追加です。以下は通常ルールの説明はありませんので、通常ルールを理解してから遊んでください。

「お題カード」を持つ

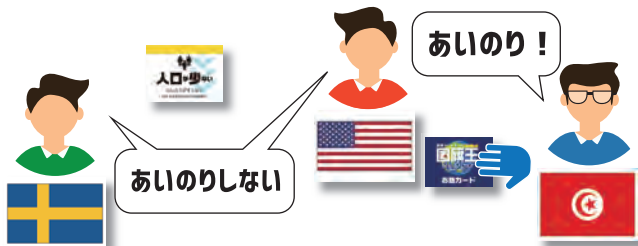
ゲーム開始時、各プレイヤー2枚ずつ「お題カード」を裏面（国旗王の面）にして持つ。以下、このカードを「あいのりカード」と呼ぶ。



あいのり宣言

全員が国旗カードを出し終わったら、各プレイヤーは、現在のラウンドで1位になると思うプレイヤー（自分以外）に「あいのり」する・しないのいずれかを宣言し、そのプレイヤーの前に「あいのりカード」を出す。

※ 時間がかかるために非推奨（特に人数が多い場合）ですが、順番で行いたい場合は、最初の番のプレイヤーから時計回りの順に行ってもかまいません。



「あいのり」されたプレイヤーが1位だった場合

1位のプレイヤーに「あいのりカード」を出したプレイヤーは2ポイント獲得する（あいのりカードを回収して自分の手元に裏返して「GDP」や「EEZ」など「お題」の方を上にして置く。裏返したカードを2ポイント獲得した証明とする）



2枚のあいのりカードを使い切ると以降のラウンドでは「あいのり」できない。

「あいのり」されたプレイヤーが1位じゃなかった場合

そのプレイヤーに「あいのりカード」を出したプレイヤーは「あいのりカード」を没収されゲームから除外される。

2枚のあいのりカードを使い切ると以降のラウンドでは「あいのり」できない。

ゲーム終了時のポイント

通常のカード束1つにつき1ポイントに、「獲得したあいのりカード1枚につき2ポイント」を合計してポイントを計算する。

合計ポイントがもっとも多いプレイヤーが優勝する。あなたが国旗王だ！

国旗王 豆知識

・グリーンランド🇬🇱は国ではなく、デンマーク🇩🇰の自治領だぞ。グリーンランド島は世界でいちばん大きな島で面積は216万km²（日本の6倍）もあり、サウジアラビア（世界12位）とほぼ同じだぞ。

・タジキスタン🇹🇯の最高峰「イスモイル・ソモニ峰（ほう）」7,495mは、かつてソビエト連邦の最高峰で1962～98年の間まで「 Kommunizm 峰」と呼ばれたぞ。1933～62年の頃は「スターリン峰」と呼ばれていたんだ。

・ソビエト連邦（ソ連）は1922年～1989年まで存在したアメリカに並ぶ大国だぞ。構成していた国は今のロシア、ベラルーシ、ウクライナ、モルドバ、グルジア、アルメニア、アゼルバイジャン、カザフスタン、ウズベキスタン、トルクメニスタン、キルギス、タジキスタン、エストニア、ラトビア、リトアニアだぞ。

・東ドイツは第二次世界大戦の敗戦国ドイツが分割されて、ソ連陣営は東ドイツ、米英側は西ドイツ🇩🇪として分割された結果できた国だ。東西冷戦終結でベルリンの壁が崩壊し1990年に東西ドイツは統一されたぞ。

・戦前の大日本帝国🇯🇵は台湾、朝鮮半島、千島列島、南樺太を領土にしていたので、今の日本国より面積が大きい。第二次世界大戦で負けてこれら植民地をすべて失ったんだ。

・満洲国🇨🇳は清国の最後の皇帝溥儀（ふぎ）を擁立して大日本帝国が作った、傀儡（かいらい）国家だぞ。南満州鉄道株式会社が植民地経営を担う。これはイギリスの植民地経営を担った東インド会社を参考にしたものだぞ。

・プエルトリコ🇵🇷はスペイン語で "Puerto Rico" と書く。「プエルト」は「港」、「リコ」は「豊かな」を意味する。

・プエルトリコ🇵🇷はアメリカの自治連邦区で国家ではない。国旗はキューバ🇨🇺とよく似ているぞ。


・香港🇬🇰はイギリス🇬🇧が1842年から領土としていた地域だ。1997年に中国に返還されたぞ。マカオ🇲🇴も有名だが、こちらはポルトガル領土であり、1999年に返還されたぞ。

協力ゲーム プレイ人数：1人～

概要


お題カードに合うように、順番に国旗カードを並べていくゲームです。プレイヤー全員で相談して決めましょう。

準備



山札

山札を適当に国旗の面を
表にして **16 枚** 作る。



お題カード **国旗王**
を場に **1 枚** めくる
(お題決定)


山札の一番上の国旗カードを 1 枚取り、場に配置する





山札

1 枚裏向きにする


1 山札の一番上の国旗カードがどこに入るかプレイヤー全員で相談して決める




お題：面積が大きい



山札






国旗はたぶん
中国だから
こっち！


← 面積が小さい
→ 面積が大きい


意見が割れる場合は、「最終決定権を持つ人」を決めて 1 問ごとに時計回りの順で代わるようにしましょう。


場にカードが 2 枚以上ある場合、カードとカードの間に入れることもあります。



アルゼンチン(たぶん)は
スペインより大きくて中国
より小さいからここだ！







← 面積が小さい
→ 面積が大きい

2 国旗カードを裏返してデータ確認

合ったら今場に置いたカードはそのまま。間違っていたら失点としてゲームから除外される。

正解！



山札が残っている → **1** に戻る
山札が残っていない → 得点計算へ

- ・数値が同じ場合はそれらのカードが左右どちらに配置されていても正解
- ・データなしだった場合、ゲームから除外して 1 枚補充する

得点計算 <スコアアタック>

何枚達成できたかを評価する。

正解数

15 (パーフェクト)	国旗王の中の国旗王
14	国旗王
13	国旗女王
10～12	国旗王子
7～9	国旗伯爵
4～6	国旗騎士
3 以下	平民

⚠ すべてのルールでの注意点 ⚠

すべてのゲームで共通ですが

・お題カードの「正式国名」とは「アメリカ」ではなく「アメリカ合衆国」、「イギリス」ではなく「グレートブリテン及び北アイルランド連合王国」を指します。

・ひらがな文字数に「・」(ナカグロ)は含めません。
例：「イラン・イスラム共和国」は 13 文字です。

・五十音順に並べる場合、「ー」(長音)は直前の母音とします。
例：「バーレーン王国」は「ばあれんおうこく」です。